



西岡校長から卒業証書を受け取る生徒＝27日、新温泉町芦屋の浜坂高

# 郡内3高178人巣立つ

## 恩師や家族へ感謝胸に

美方郡内の高校3校で27日、卒業式が行われた。計178人の卒業生は、恩師や家族、仲間への感謝を胸に、3年間の思い出が詰まった学びやを巣立った。

このうち、浜坂高（新温泉町芦屋）では、68人が卒業。式典では、卒業生一人一人が登壇し、晴れやかな表情で西岡優子校長から卒業証書を受け取った。

式辞では、西岡校長が「高校で過ごした3年間は皆さんの心に確かな基礎を築き

ました。迷った時は事実謙虚に向き合い、支えに感謝し、今日できる最善の努力を重ねてください」と卒業生を激励。西村銀三町長は祝辞で「どうか失敗を恐れず、挑戦することなく、強い意志と困難に挑戦する勇気を持って積極的に挑戦してほしい」とエールを送った。

卒業生を代表して答辞を述べた山本結愛さんは「こ

の学年の素直で優しいところが大好き。何げない日常を大切なものにしてくれたのは3年生のみんなです」と目を潤ませた。学校生活を振り返りながら、恩師や家族への思いも語った。

香住高（香美町香住区）は76人、村岡高（同町村岡区）は34人が卒業した。

（安部航太）